



みんなで考えよう

私たちのSARプログラム

対面研修

定員20名

【日 時】2022年2月27日 (日)

10時から16時30分

【場 所】大阪府立大学 I-Site なんば C-1

(大阪市浪速区敷津東二丁目1番41号)

【参加費】5000円 (資料代含む)

SAR (Sexual Attitude Reassessment) とは、性に関する教育や支援に関わる人が、「性に関する自己の価値・態度」と向き合い、再構築するための研修プログラムです。諸外国の代表的な性科学・性教育団体では、SARプログラムを受講を「専門家認定」の条件にしています。研修のスタイルはさまざま、1) プロセスを重視した、構造化された小グループ体験をする、2) 視聴覚刺激を多用する、といった共通点があります。

今回のSEE性教育アカデミーでは、諸外国の代表的な研修内容を紹介し、日本の文化的・社会的文脈に沿ったSAR研修について考えるワークショップを行います。昨年度に引き続き藤岡淳子先生をお招きして、「関係性における性」をキーワードに、暴力や支配についても考えます！参加者同士の対話のプロセスを通じて、個人の成長はもちろんのこと、専門的スキルと対人スキルを向上させる（これがSARの目的でもある）機会を提供することになると考えています。一緒に語り合いましょう。

スケジュール

9:45-10:00 受付 (10:00-10:05 主催者挨拶)

10:05-11:30 講義：諸外国のSARプログラム (東)

11:40-12:00 グループワーク1：SARについて

12:00-13:00 お昼休憩

13:00-16:30 グループワーク2：「関係性における性」暴力や支配について考えよう (適宜休憩) (藤岡・野坂・吉田)

お申込み方法 (要事前予約)

1) peatixでクレジット払い

<https://see-sar.peatix.com>をPeatixで検索し、申し込みと支払いを完了してください。

2) 口座振り込み

事務局宛 (kansaishy@gmail.com) に 件名(タイトル)に「2月27日申し込み」、本文に、「1.お名前、2.ご所属、3.連絡先(メールアドレス)」をご記入ください。口座振り込み情報を返信します。

講師プロフィール

藤岡淳子

大阪大学大学院名誉教授、臨床心理士/公認心理師。児童相談所、児童自立支援施設、刑務所などで、非行や犯罪行動のある少年と成人の教育プログラムの実施およびスーパーバイズを行う。一般社団法人もふもふネット代表理事。

東 優子

大阪府立大学大学院人間社会システム科学研究科教授。ハワイ大学大学院で性科学とソーシャルワークを学び、大学(教育福祉学類)では社会福祉士養成課程を担当。GID学会理事。日本性教育協会(JASE)運営委員。

野坂祐子

大阪大学大学院人間科学研究科・准教授、臨床心理士/公認心理師。学校や児童福祉領域での性的問題に関する臨床・研究を行う。児童相談所や刑務所での治療教育に関するスーパーバイザー。日本性教育協会(JASE)運営委員。

吉田博美

駒澤大学学生相談室・常勤カウンセラー、臨床心理士/公認心理師。性暴力・性的虐待被害者の心理療法が専門。米国ペンシルバニア大学不安障害治療研究センター認定Prolonged Exposure Therapyスーパーバイザー/セラピスト。

